

皆さまにとって2018年はどんな年でしたか。町のトピックスでこの1年を振り返ってみましょう。

大きな話題といえば、4月に行われた道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」のリニューアルオープンです。農産物直売所（観光案内所）を新築し、大豆・米加工施設にはイートインコーナーを、あるじゃ本体には急速冷凍室を増築し、新たな観光拠点として多くの観光客を呼び込んでいます。

7月には、山田俊さん・園実さんご夫妻が町の地域おこし協力隊として着任。地域協力活動に取り組み、町の魅力などをSNSで発信しています。

また、昨年9月からは、統合小学校・学校給食共同調理所の建設工事が始まり、平成32年4月の開校に向けて関係者らが工事に取り組んでいます。

2019年も町民の皆さまが健康で安心して暮らせる明るい話題の多い一年になってほしいものです。

昨年を振り返る

2018年 町のトピックス トップ10



4/14 「鶴の里あるじゃ」がリニューアル

道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」の拡張工事が終わり、新たな観光拠点としてリニューアルオープンしました。さまざまなイベントが開催され、大盛況でした。



2/18 体育協会創立60周年を祝う

鶴田町体育協会（吉田保之会長）が創立60周年を迎えたことを記念する式典が開催されました。協会に加盟する約200人の関係者が出席し、節目を祝いました。



5/13 津軽富士見湖周辺を力走、完歩

「第20回津軽富士見湖一周マラソン&ウォーキング大会」が開催され、多くの参加者がが自然の中でのマラソンやウォーキングを楽しみました。



4/28、29 鶴の舞橋 桜まつり

鶴の舞橋桜まつりが富士見湖パークを主会場に開催され、鶴の舞橋全国カラオケ大会や全国へら鮎釣り大会などが行われました。



7/2 鶴田町地域おこし協力隊が着任

山田俊さん、園実さんご夫妻が地域おこし協力隊に着任されました。お二人は、町のイベントや町内会の活動、農作業などに参加し、町の魅力を発信しています。



6/27 女性のチャレンジ賞受賞

内閣府が実施している、さまざまな活動にチャレンジすることで輝いている女性個人や団体を表彰する女性のチャレンジ賞に、岡詩子さんが選出されました。



8/9～17 フッドリバー市から訪問団

鶴田町が姉妹都市盟約を結ぶ米国オレゴン州フッドリバー市から、訪問団12人が来町しました。つるたまつりに参加するなど、町民との交流を深めていました。



7/29 県民体育大会 町村の部で13連覇

第73回市町村対抗青森県民体育大会が八戸市を主会場に開催されました。当町は総合得点127.5点を獲得。町村の部で13年連続24回目の総合優勝に輝きました。



10/6～8 スチューベンぶどう祭り

日本一スチューベンぶどう祭りが、「鶴の里あるじゃ」で開催され、訪れた約3万7千人が町特産のスチューベンを買って求めたり、食べ放題などを楽しみました。



9/24 平成32年4月の開校へ向けて

統合小学校・学校給食共同調理所の建設工事が着工となりました。17日（月）には、建設工事に係る安全祈願祭も行われ、関係者が工事の安全を祈願しました。